

2019 (R1) シカ年度エゾシカ捕獲結果 (隣接地域)

<全体>

- ・隣接地域全体で合計 57 頭 (メス 1 歳以上 34 頭、オス 1 歳以上 11 頭、0 歳 12 頭) を捕獲。
- ・事業実施期間は 12 月～3 月の冬期間。
- ・囲いわなの稼働を減らした分、全体の捕獲数は減少。
- ・捕獲手法はくくりわな (全 35 基) を主力に実施し、全捕獲数 57 頭のうち 44 頭をくくりわなで捕獲。
- ・メス成獣 (1 歳以上) の捕獲頭数については H30 シカ年度の 32 頭から 34 頭に増加。
- ・可猟区域で巻き狩りを実施したが捕獲には至らず、遠距離射撃を実施。銃による捕獲手法には検討が必要。

表 1. 隣接地域の捕獲数の推移 (捕獲手法別)

	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	計
モバイルカリング					7	0	6				13
くくりわな									32	44	76
囲いわな	4	96	56	35	83	155	77	61	26	8	601
巻狩					27	15	0	7	0	0	49
遠距離狙撃					0	4	6	0	6	3	19
箱わな					2	12	10	12	15	2	53
計	4	96	56	35	119	186	99	80	79	57	811

表 2. 隣接地域の捕獲数の推移 (植生モニタリングユニット別)

植生モニタリングユニット	雌雄	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	計
S07宇登呂	オス				25	20	40	28	20	14	3	150
	メス				10	22	44	19	7	15	11	128
S08遠音別	オス					28	43	20	13	9	4	117
	メス					20	40	21	7	12	8	108
S10真鯉	オス					10	11	8	7	3	0	39
	メス					19	8	3	10	6	0	46
R20春苺古丹	オス	0	54	30					9	7	10	110
	メス	4	42	26					7	13	21	113
小計	オス	0	54	30	25	58	94	56	49	33	17	416
	メス	4	42	26	10	61	92	43	31	46	40	395
総計		4	96	56	35	119	186	99	80	79	57	811

注 1) H30 以後のメスには 0 歳齢を含む。

注 2) H29 以前の 0 歳齢の個体は未分類のためオスに計上している。

表3. 2019 (R1) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果

地区名	地域	手法	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考
			メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス			
宇登呂 (S07)	ウトロ東	くくりわな	5	2	0	0	7	71.4	
	弁財崎	くくりわな	6	0	0	1	7	85.7	
	小計		11	2	0	1	14	78.6	計14頭<*30頭(目標)
遠音別 (S08)	オシンコシン2	囲いわな	0	0	1	0	1	0.0	
	オシンコシン2	くくりわな	3	3	2	0	8	37.5	
	シャリキ	巻き狩り	0	0	0	0	0		
	オベケブ	遠距離狙撃	2	0	0	0	2	100.0	
	遠音別	遠距離狙撃	0	0	0	1	1	0.0	
小計		5	3	3	1	12	41.7	計12頭<*30頭(目標)	
真鯉 (S10)	金山川	巻き狩り	0	0	0	0	0		
	オショバオバブ	遠距離狙撃	0	0	0	0	0		
	小計		0	0	0	0	0		計0頭<*5頭(目標)
春荻古丹 (R20)	春荻古丹1	囲いわな	4	1	0	2	7	57.1	
	春荻古丹1	くくりわな	13	4	3	2	22	59.1	
	春荻古丹2	箱わな	1	1	0	0	2	50.0	
	小計		18	6	3	4	31	58.1	計31頭>*30頭(目標)
総計									
			34	11	6	6	57	59.6	

*R1シカ年度実行計画目標値

1) 宇登呂 (ウトロ) 地区 (モニタリングユニット S07)

H30 シカ年度捕獲頭数 29 頭

R1 シカ年度実行計画目標値 30 頭

R1 シカ年度捕獲頭数 14 頭

(内訳:メス1歳以上11頭、オス1歳以上2頭、0歳1頭)

表4. 2019 (R1) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(宇登呂)

地域	手法	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス			
ウトロ東	くくりわな	5	2	0	0	7	71.4	8基 1/6~2/28
弁財崎	くくりわな	6	0	0	1	7	85.7	8~10基 1/6~2/28
計		11	2	0	1	14	78.6	

1-1) 実施状況

- ・ウトロ東 くくりわな (8基)

H30 シカ年度実施開始

H30 シカ年度 捕獲頭数13頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 7頭

- ・弁財崎 くくりわな (8~10基)

H30 シカ年度実施開始

H30 シカ年度 捕獲頭数1頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 7頭

(ウトロ東囲いわな、弁財崎囲いわな、ウトロキャンプ場囲いわなは休止)

1-2) まとめ

- ・ウトロ東の捕獲数は減少
→ 囲いわなの休止分が減となった。
- ・弁財崎
→ 囲いわなの休止分が減となったものの、くくりわなによる捕獲数は増となった。

2) 遠音別地区 (モニタリングユニット S08)

H30 シカ年度捕獲頭数 21 頭

R1 シカ年度実行計画目標値 20 頭

R1 シカ年度捕獲頭数 12 頭

(内訳: メス 1 歳以上 5 頭、オス 1 歳以上 3 頭、0 歳 4 頭)

表 5. 2019 (R1) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(遠音別)

地域	手法	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス			
オシンコシン2	囲いわな	0	0	1	0	1	0.0	12/9~12/27
オシンコシン2	くくりわな	3	3	2	0	8	37.5	7~9基 1/6~2/28
シャリキ	巻き狩り	0	0	0	0	0		射手10名 3/8
オペケブ	遠距離狙撃	2	0	0	0	2	100.0	射手2名 3/15
遠音別	遠距離狙撃	0	0	0	1	1	0.0	射手2名 3/15
計		5	3	3	1	12	41.7	

2-1) 実施状況

- ・オシンコシン2 囲いわな
H27 シカ年度設置
H30 シカ年度捕獲頭数 6 頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 1 頭
- ・オシンコシン2 くくりわな (7~9 基)
H30 シカ年度実施開始
H30 シカ年度捕獲頭数 捕獲頭数 9 頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 8 頭
- ・シャリキ 巻き狩り
H29 シカ年度実施、H30 シカ年度未実施
R1 シカ年度捕獲頭数 0 頭
- ・オペケブ 遠距離狙撃
H28 シカ年度実施、H29 シカ年度、H30 シカ年度未実施
R1 シカ年度捕獲頭数 2 頭
- ・遠音別 遠距離狙撃
H28 シカ年度実施、H29 シカ年度、H30 シカ年度未実施
R1 シカ年度捕獲頭数 1 頭
(オシンコシン 1 囲いわなは休止)

2-2) まとめ

- ・ 囲いわなによって捕獲されるシカ頭数は減少
→ 林野庁事業における捕獲事業は、H27(2015)シカ年度のオシンコシン2の囲いわな設置から5シーズン目であり、生息するシカの警戒心は強くなっており、捕獲が見込めないため、捕獲を12月末に切り上げた。
- ・ 巻き狩りでは捕獲できず、後日、遠距離狙撃を実施し3頭を捕獲した。

3) 真鯉地区 (モニタリングユニット S10)

H30 シカ年度捕獲頭数	9 頭
R1 シカ年度実行計画目標値	10 頭
R1 シカ年度捕獲頭数	0 頭

表6. 2019 (R1) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(真鯉)

地域	手法	捕獲結果					比率(%) メス1歳以上	備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス	小計		
金山川	巻き狩り	0	0	0	0	0	射手8~10名	3/8, 3/15
オショバオマブ	遠距離狙撃	0	0	0	0	0	射手2名	3/15
計		0	0	0	0	0		

3-1) 実施状況

- ・ 金山川 巻き狩り
H29 シカ年度実施、H30 シカ年度未実施
R1 シカ年度捕獲頭数 0 頭
- ・ オショバオマブ 遠距離狙撃
R1 シカ年度実施開始 捕獲頭数 0 頭

3-2) まとめ

- ・ 巻き狩りを2回実施したが、捕獲することができず、遠距離射撃を実施したが捕獲に至らず。
- 巻き狩りによる捕獲頭数は、経年的な捕獲圧や一般狩猟の捕獲圧の影響等で年々低下している。そのためこれまでの経緯を踏まえると、本事業地域では巻き狩りによる捕獲を今後継続しても、大きな成果にはつながらないと考えられる。

4) 春苺古丹地区 (モニタリングユニット R20)

H30 シカ年度捕獲頭数 20 頭

R1 シカ年度実行計画目標値 25 頭

R1 シカ年度捕獲頭数 31 頭

(内訳:メス1歳以上18頭、オス1歳以上6頭、0歳7頭)

表7. 2019 (R1) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(春苺古丹)

地域	手法	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス			
春苺古丹1	囲いわな	4	1	0	2	7	57.1	12/16~2/28
春苺古丹1	くくりわな	13	4	3	2	22	59.1	10基 1/6~2/28
春苺古丹2	箱わな	1	1	0	0	2	50.0	3基 12/16~2/28
計		18	6	3	4	31	58.1	

4-1) 実施状況

- ・春苺古丹1 囲いわな

H30 シカ年度捕獲頭数 5 頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 7 頭

- ・春苺古丹1 くくりわな (10基)

H30 シカ年度捕獲頭数 9 頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 22 頭

- ・春苺古丹2 箱わな (3基)

H30 シカ年度捕獲頭数 6 頭 → R1 シカ年度捕獲頭数 2 頭

4-2) まとめ

- ・春苺古丹での捕獲数は増加

→くくりわなによる捕獲数が伸びたことによる。スノーモービルにより林道沿い囲いわなの1km程度先まで捕獲範囲を広げることができたことが増加の要因となった。

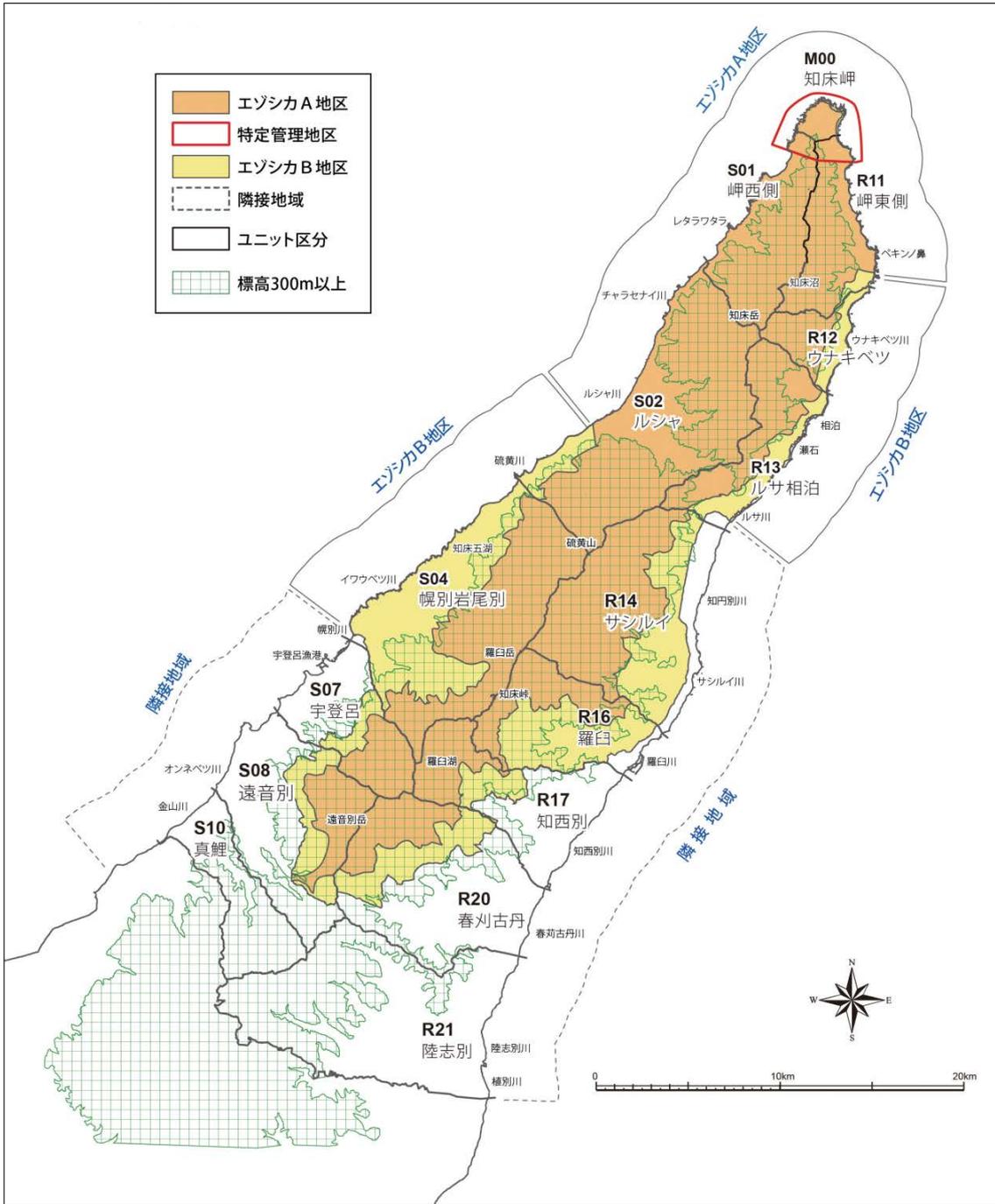


図1. 知床半島エゾシカ管理計画に係るモニタリングユニット図

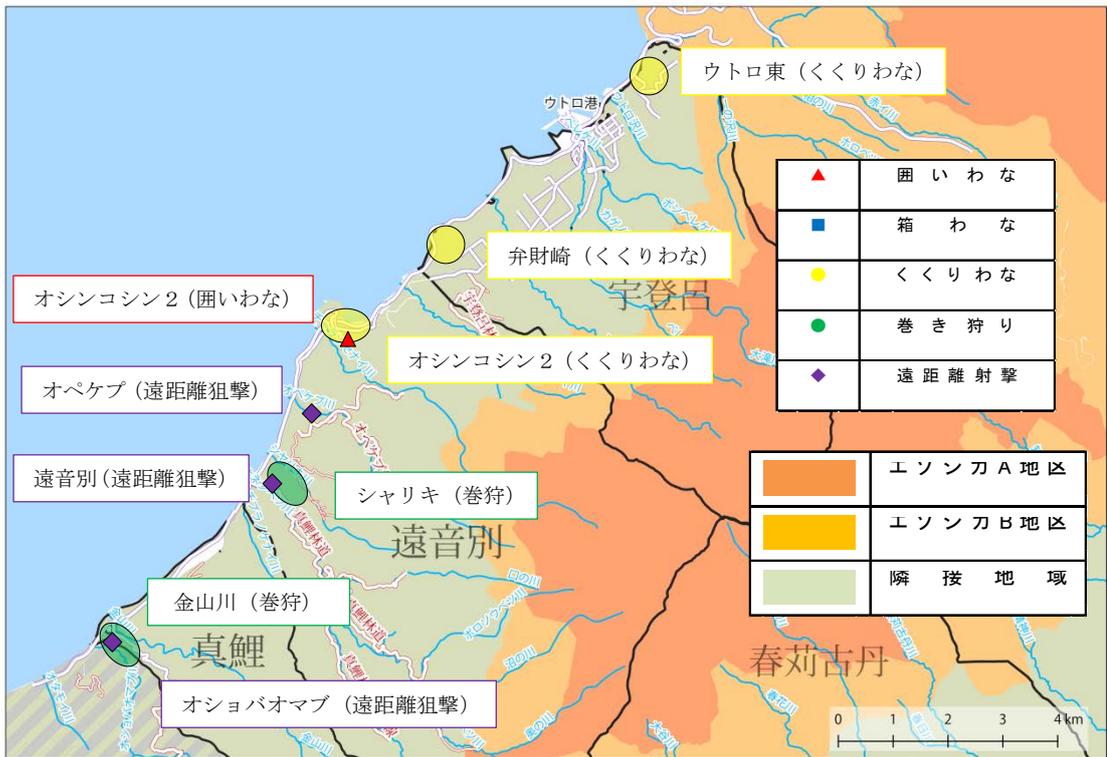


図2. 2019(R1)シカ年度知床世界自然遺産隣接地域（斜里側）捕獲実施箇所

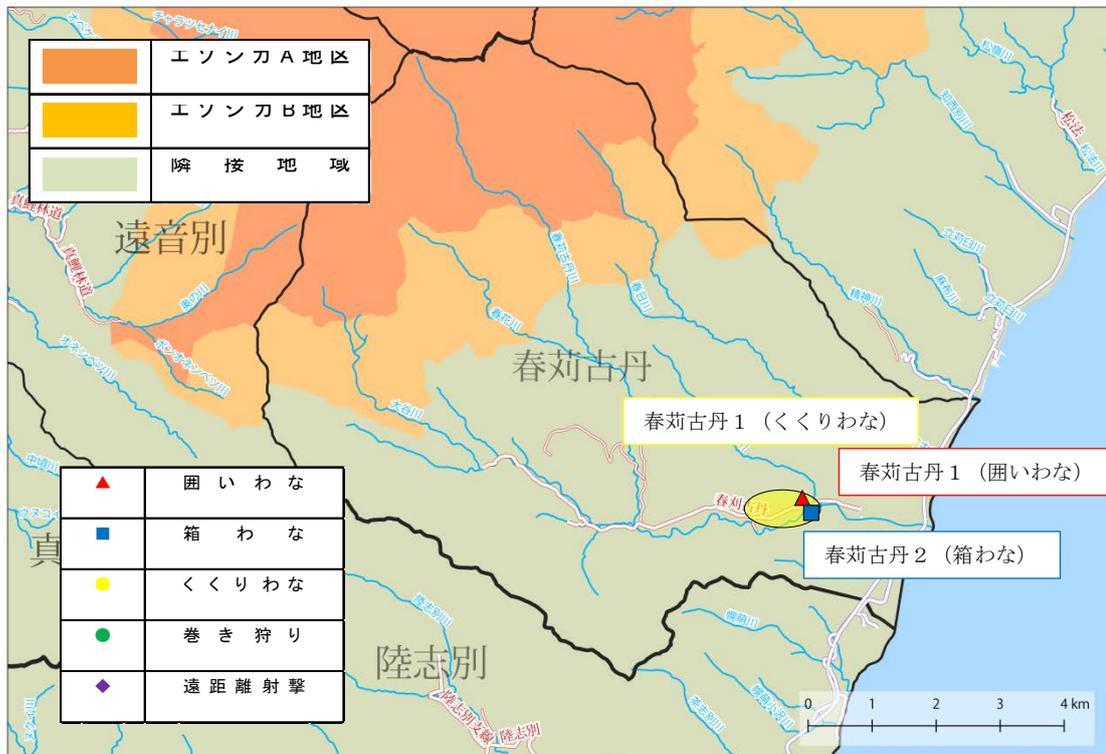


図3. 2019(R1)シカ年度知床世界自然遺産隣接地域（羅臼側）捕獲実施箇所

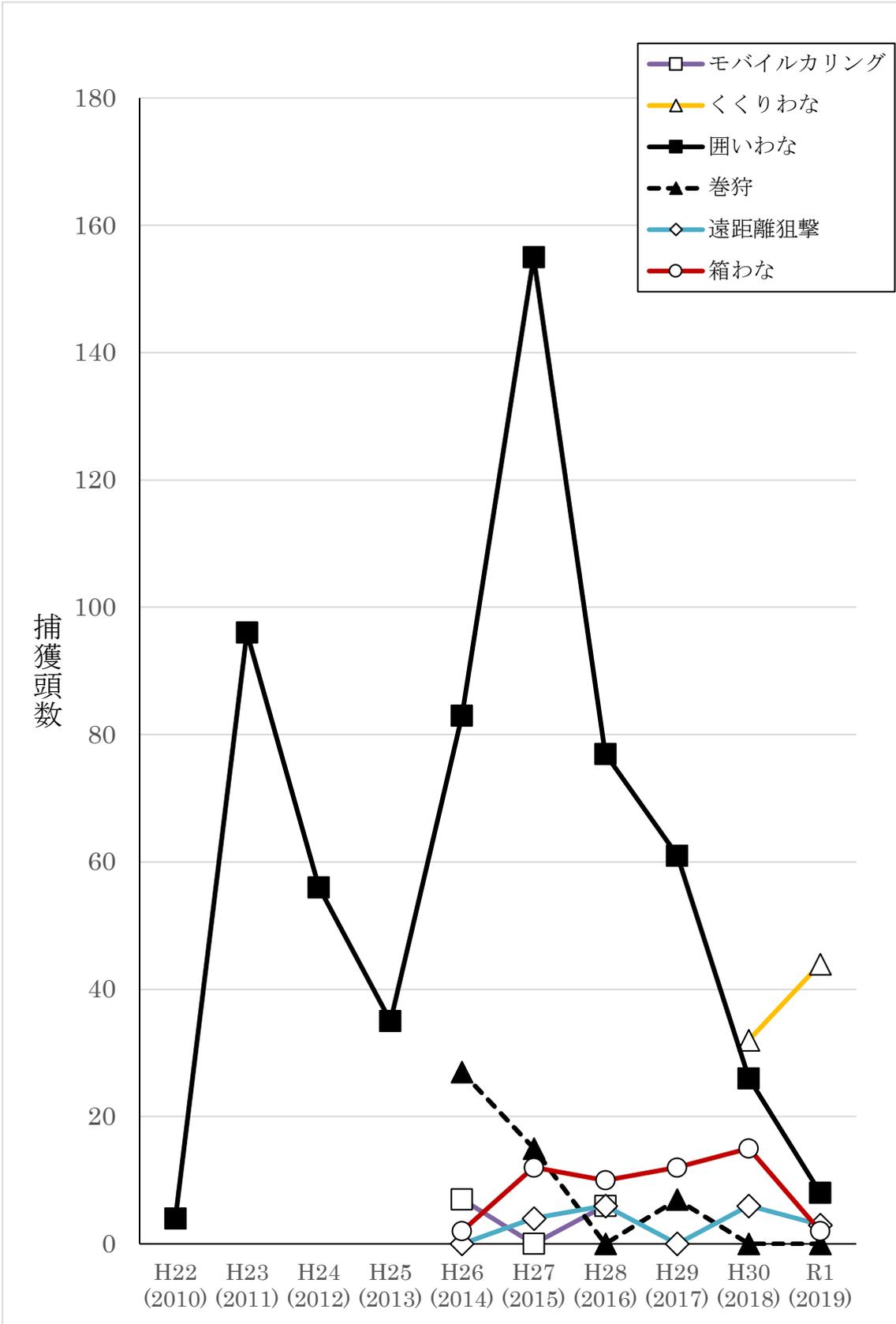


図4. 隣接地域の捕獲数の推移（捕獲手法別）